

先生各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

なお、本ご案内に記載のページは 4 月末に発行予定の「2016 年版 総合検査案内」の掲載ページになっておりますので、予めご了承願います。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 記

《変更日》 平成 28 年 4 月 25 日（月）受付分より

《変更内容》

2016年版 総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更後	変更前
------------------	-------	--------	-----	-----

## 【検体量】

P.33	7052	アルドステロン/レニン活性比	血漿 1.2	血漿 1.7
P.39	2626	レニン活性 (PRA)	血漿 0.7	血漿 1.2
P.94	4381	デオキシピリジノリン (DPD)	尿 1.5 (注) (注) 骨代謝マーカーとして測定する場合は「午前中第二尿」を提出してください。	尿 1.5 (午前中第二尿)

## 【保存条件】

P.106	3457	培養目的菌 エロモナス	常温	冷蔵
	3458	培養目的菌 プレジオモナス		
	3460	培養目的菌 エルシニア		
	3467	培養目的菌 赤痢菌		
	3468	培養目的菌 サルモネラ		
	3463	培養目的菌 セレウス菌		
	3490	培養目的菌 ボツリヌス菌		
	3491	培養目的菌 ウェルシュ菌		
	4298	培養目的菌 大腸菌O157		

2016年版 総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更後	変更前
------------------	-------	--------	-----	-----

【保存条件】

P.106	3492	培養目的菌 病原大腸菌血清型	常温	冷蔵
	4469	培養目的菌 腸管出血性大腸菌		
	3489	培養目的菌 クロストリジウム ディフィシル		

【備考】

P.37	6192	E2 (エストラジオール)	【追加】 (注1) 閉経後乳癌治療剤として用いられるフルベストラントの影響により、高値傾向になる可能性があります。	—
P.105	3369 3370 3371	一般細菌薬剤感受性検査 1菌種 2菌種 3菌種以上	【追加】 治療薬の選択については、薬剤の臓器移行性を考慮の上判断のこと	—
P.106	3470	放線菌 (ノカルジア、アクチノミセス)	培養依頼時に嫌気性培養の依頼が必要	—
P.128	8993	HPVジェノタイプ判定	【追加】 検出した型を報告 (注4)  (注4) 検出可能な型は、16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、68型です。	—

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 総合検査案内改訂に伴う検査要項見直しのため